

# ふくしの森ステーションみすぎだいでより

令和6年3月号No.28

“ふくしの森ステーション”は地域の何でも相談窓口です。

- ・社会福祉協議会職員のコミュニティソーシャルワーカーが活動する地域の拠点です。
- ・地域福祉活動を支援します。
- ・日頃から悩んでいること、不安に感じていることがありましたらご連絡ください。
- ・ボランティア活動に関する相談にもお応えします。



## サロン「ひばりの会」のご紹介

『ひばりの会』の名前の由来は“ピーチク・パーチク”ひばりの子のように、皆んなでお喋りをしましょう！という趣旨だそうです。その名の通りお邪魔した新年会でも、皆さんがとりとめのない話題で、お喋りをされていました。『ひばりの会』は平成23年に設立された歴史のある会で、以前はハイキングに行ったり、食事会をしたり、小学生との交流会やライブ演奏会を行ったり、講師をお招きして勉強会もされていたそうです。



### 代表の長侶<sup>ながとも</sup>さんに、お話をうかがいました

入会したのは美杉悠々会会員だった時に、代表の金沢さんに誘われたのがきっかけで、平成27年から代表に就任しました。入会当時は67歳でしたが、人生の先輩方の仲間に入れていただいたのが嬉しかったです。活動を続けて良かったことは皆さんとの交流を通じての絆を誇りに思っていることと、最近は若い方も参加してくださり高齢の方からは「若さをもらっている」という声をいただいています。この繋がりを絶やさないようにしていきたいと思っておりますので、次の世代の後継者を熱望しています。

### コンフォール21の集会室2で開催♪

ひばりの会は毎月第3(火)の1時半～3時半にコンフォール21・美杉台4・5・6・7丁目に在住の皆さんが集まって談話をされています。

1月16日の新年会では、「ジュピター」を聴きながらお弁当を召し上がっていました。

NHKの朝ドラの話題になると、笠置シズ子さんの「東京ブギウギ」と「エノケンの歌」を唄ってくださる方がいらして大変盛り上がりしました。

また、若い参加者の方から「焼きたてのパナナと甘栗のケーキ」の差し入れがあり、珈琲を飲みながら美味しくいただきました。

元旦に起きた能登半島地震の話題になると、みんなでお祈りに遭われた方々へご冥福を祈り、故郷に思いを馳せていました。こうして同じ地域に住む方々と一緒に、気持ちを共有できる場所があるということは、とても素敵なことですね。

いつもは長侶さんが、皆さんが興味ありそうな新聞記事のネタを文章にしたお便りを配って「勉強会」を行っているそうです。

♥お弁当が美味しかった

♥机の並べ方が良かった

と好評でした♪



サロンの様子

社会福祉法人飯能市社会福祉協議会 ふくしの森ステーションみすぎだいで (美杉台地区行政センター内)

原則 火～金曜日(祝祭日を除く) 9:15～16:15 在室

TEL 070-7792-2426 FAX 042-973-8941

Eメール [station-misugidai@hannosyakyo.or.jp](mailto:station-misugidai@hannosyakyo.or.jp)

※担当者が不在の場合、電話は飯能市社会福祉協議会事務局(総合福祉センター内)へ転送されます。





# ちよつとずつの会 「ちよつとずつごはん」

社協

## 地域ふくし発見!

飯能市内の地域福祉に関する素敵な活動や取り組みをふくしの森ステーションCSW(コミュニティソーシャルワーカー)が取材・発信していきます。(聞き手:榎戸)

●困った時はお互い様の精神で「ちょっと困っている人」と「お手伝いできる人」を繋ぐ互助活動を展開中の「ちよつとずつの会」が始めた「ちよつとずつごはん」の取り組みについて、代表の川野さんにお話を伺いました。



### きっかけ!

2年ほど子どもの居場所づくりとしてごはんを作って、活動をしてきたけど、お料理上手な人が引越してしまったの(涙)それで、地区内外で「お料理好きな人居ないかな」「ごはんの会をやりたい」と呟いているうちに、やってみてもよい、手伝ってもいいよという仲間が現れたんです。



原市場の  
素敵な活動!  
代表:川野さん

### 想うこと!



いろいろな人が自由にできるんだということ。難しく考えないで、今日はこの人、次回はあの人とやれば、にぎやかになる。自由で良いと思っています。コック長は、愛称:おかあさんです。みんなで、楽しみながら、ちよつとずつやっています。



「バッハプレリュード1番」と「メモリー」を弾きますね

送迎もOK



### 参加者感想

原市場は、「交通手段の課題」がありますが、送迎までしてくれて、最高に助かりますし、お食事もみんなていただくので、本当においしいです。おしゃべりもできて、毎月のお楽しみになっています。

### CSW独り言

訪れて感じたことは、皆さんが、お互いさまで自然体で楽しんでいること。無理せず自らお手伝いをしていて、川野さんをはじめ皆さんのお姿に感動を覚えました。

## ちよつとずつごはん

ひとりじゃ淋しい昼ごはん。一緒に作って食べましょう♪

- 【活動日】 第1金曜日午前10時半から午後2時まで
- 【参加費】 300円(月平均参加者15名ほど)
- 【活動場所】 原市場福祉センター 飯能市原市場599
- 【問合せ】 090-5324-6412\*送迎含む申込み 川野

どなたでもご参加できます。1週間前までに申し込んでください♪